



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月27日

上場会社名 日本バルカー工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7995 URL <http://www.valqua.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤 利一
 問合せ先責任者 (役職名) SR室長 (氏名) 立田 寛 TEL 03-5434-7370
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月27日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	30,414	3.1	2,224	10.0	2,225	△2.7	1,384	0.2
27年3月期第3四半期	29,503	0.6	2,022	31.6	2,287	39.9	1,382	46.0

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,135百万円 (△37.3%) 27年3月期第3四半期 1,811百万円 (△0.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	15.67	—
27年3月期第3四半期	15.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	42,443	28,896	65.0
27年3月期	43,669	28,860	63.1

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 27,575百万円 27年3月期 27,552百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
28年3月期	—	6.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,600	1.4	3,100	10.1	3,100	0.4	2,000	10.9	22.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 - 社（社名） - 、除外 - 社（社名） -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	93,443,668株	27年3月期	93,443,668株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	5,107,505株	27年3月期	5,094,820株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	88,342,955株	27年3月期3Q	88,336,165株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
（追加情報）	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（セグメント情報等）	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を反映して緩やかながらも設備投資の増加傾向が持続するとともに、個人消費においても一部で回復に向けた動きが見られました。しかしながら、原油価格の下落を反映して物価の上昇ペースが鈍化し、さらに海外経済の変調による影響が徐々に現れるなど、弱さもうかがえる状況が生まれました。一方、海外経済は、米国においては概ね底堅さを示したものの、資源系企業などの収益が悪化するとともに、一部消費財においても販売の伸び悩みが見られ、また、グローバル経済全体においては中国をはじめとする新興国の景気減速、地政学的問題、資源価格の動向などが悪影響を及ぼし、低調に推移いたしました。

このような事業環境下において当社グループは、当年度から開始いたしました第7次中期経営計画「New Valqua Stage Seven」(NV・S7)のもと、製品とサービスにおける質の向上を図るとともに、生産拠点の最適再配置を含む“選択と集中”を推進するなど、新たな企業価値の創造に向けた企業活動に注力いたしました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が304億1千4百万円(前年同期比3.1%増)、営業利益が22億2千4百万円(同10.0%増)、経常利益が22億2千5百万円(同2.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億8千4百万円(同0.2%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「環境関連事業」から「その他事業」に名称を変更しておりますが、セグメント情報に与える影響はありません。

また、一部の製品については、一貫管理による拡販を効率的に行うため、及び使用している原材料の性質によりセグメント区分を「シール製品事業」から「機能樹脂製品事業」へ変更しており、以下の前年同期比較につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① シール製品事業

シール製品事業につきましては、国内プラント向けの販売が減少したものの、国内外の先端産業市場向けが順調に拡大し、売上高は208億8千万円(前年同期比2.5%増)、セグメント利益は19億2千1百万円(同1.7%減)となりました。

② 機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業につきましては、国内外、特に台湾における先端産業市場に向けた販売が伸長し、売上高は74億1千1百万円(前年同期比1.6%増)となったものの、中国経済の減速の影響などにより、セグメント利益は2億1千8百万円(同30.1%減)となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、“選択と集中”を推進するなど収益性の改善に努め、売上高は21億2千2百万円(前年同期比15.1%増)、セグメント利益は8千4百万円(前年同期はセグメント損失2億4千4百万円)と改善いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に受取手形及び売掛金の減少、有形固定資産の減少、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ12億2千5百万円減少の424億4千3百万円となりました。負債は、主に支払手形及び買掛金の減少、固定負債のその他(繰延税金負債)の減少等により、前連結会計年度末に比べ12億6千1百万円減少の135億4千7百万円となりました。純資産は、主に利益剰余金の増加、為替換算調整勘定の減少、その他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べ3千5百万円増加の288億9千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期におけるわが国経済は、企業業績の改善に伴う所得水準の向上による消費の回復や国内設備投資の緩やかな増加などにより、景気回復の基調が持続することが期待されます。しかしながら、一部の産業においては為替の変動や海外経済の状況がマイナスの影響を及ぼす可能性も指摘されております。一方、グローバルな観点においては、米国経済の先行きに不透明感が漂いつつあることに加え、中国をはじめとする新興国経済の停滞、さらには地政学的問題や資源価格の変動などがリスク要因として存在しております。

このような事業環境が想定される中、当社は“NV・S7”で掲げた諸施策を速やかにかつ確実に実行することにより、海外市場における販売の拡大と国内市場における収益力の向上を図ってまいります。

以上を踏まえまして、当連結会計年度における売上高は406億円(前年同期比1.4%増)、営業利益は31億円(同10.1%増)、経常利益は31億円(同0.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は20億円(同10.9%増)を予想しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項
（追加情報）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,112	4,931
受取手形及び売掛金	12,601	11,835
商品及び製品	2,442	2,736
仕掛品	273	320
原材料及び貯蔵品	987	881
その他	1,716	1,549
貸倒引当金	△11	△8
流動資産合計	23,123	22,246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,655	5,501
土地	4,075	4,072
その他(純額)	4,310	4,184
有形固定資産合計	14,040	13,757
無形固定資産		
のれん	193	110
その他	414	477
無形固定資産合計	608	588
投資その他の資産		
その他	5,935	5,896
貸倒引当金	△56	△56
投資その他の資産合計	5,879	5,840
固定資産合計	20,527	20,186
繰延資産	18	10
資産合計	43,669	42,443

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,639	4,663
短期借入金	2,995	2,991
1年内償還予定の社債	—	1,700
1年内返済予定の長期借入金	268	228
未払法人税等	266	256
賞与引当金	417	177
役員賞与引当金	50	37
その他	1,342	1,572
流動負債合計	10,980	11,626
固定負債		
社債	1,700	—
長期借入金	231	352
退職給付に係る負債	770	644
その他	1,126	924
固定負債合計	3,828	1,921
負債合計	14,808	13,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,167	4,167
利益剰余金	8,587	8,911
自己株式	△1,369	△1,373
株主資本合計	25,343	25,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,450	1,374
為替換算調整勘定	495	298
退職給付に係る調整累計額	261	238
その他の包括利益累計額合計	2,208	1,911
非支配株主持分	1,308	1,320
純資産合計	28,860	28,896
負債純資産合計	43,669	42,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	29,503	30,414
売上原価	19,653	20,140
売上総利益	9,850	10,274
販売費及び一般管理費	7,827	8,049
営業利益	2,022	2,224
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	54	72
設備賃貸料	156	118
持分法による投資利益	47	19
為替差益	151	—
匿名組合投資利益	2	2
その他	108	64
営業外収益合計	523	281
営業外費用		
支払利息	69	64
設備賃貸費用	128	115
為替差損	—	38
その他	61	61
営業外費用合計	259	280
経常利益	2,287	2,225
特別利益		
固定資産売却益	11	1
関係会社株式売却益	6	—
投資有価証券売却益	—	124
特別利益合計	18	126
特別損失		
固定資産廃棄損	4	12
事業構造改善費用	—	406
減損損失	192	—
石綿疾病補償金	4	30
その他	12	0
特別損失合計	213	449
税金等調整前四半期純利益	2,091	1,903
法人税、住民税及び事業税	344	531
法人税等調整額	274	△66
法人税等合計	619	464
四半期純利益	1,472	1,438
非支配株主に帰属する四半期純利益	89	54
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,382	1,384

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,472	1,438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	323	△76
為替換算調整勘定	49	△200
退職給付に係る調整額	△38	△23
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△3
その他の包括利益合計	338	△303
四半期包括利益	1,811	1,135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,714	1,087
非支配株主に係る四半期包括利益	96	48

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	20,364	7,295	1,843	29,503	—	29,503
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	20,364	7,295	1,843	29,503	—	29,503
セグメント利益又は損失(△)	1,955	312	△244	2,022	—	2,022

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	合計額
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
減損損失	—	—	192	192	—	192

II. 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	20,880	7,411	2,122	30,414	—	30,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	20,880	7,411	2,122	30,414	—	30,414
セグメント利益	1,921	218	84	2,224	—	2,224

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「環境関連事業」から「その他事業」に名称を変更しております。なお、セグメント情報に与える影響はありません。

また、一部の製品については、一貫管理による拡販を効率的に行うため、及び使用している原材料の性質によりセグメント区分を「シール製品事業」から「機能樹脂製品事業」へ変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	合計額
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
減損損失	51	21	164	236	—	236

(注) 上記の減損損失は、特別損失の事業構造改善費用に含めて計上しております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

第1四半期連結会計期間より、組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「環境関連事業」から「その他事業」に名称を変更しております。なお、セグメント情報に与える影響はありません。

また、一部の製品については、一貫管理による拡販を効率的に行うため、及び使用している原材料の性質によりセグメント区分を「シール製品事業」から「機能樹脂製品事業」へ変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

① 生産実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	7,309	7,928	8.5
機能樹脂製品事業	2,272	3,004	32.2
その他事業	1,629	2,025	24.3
合計	11,211	12,958	15.6

(注) 1 上記の金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 仕入実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	7,047	7,053	0.1
機能樹脂製品事業	3,786	3,550	△6.3
その他事業	99	62	△36.9
合計	10,933	10,666	△2.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 受注状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第3四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	増減率(%)	前第3四半期 連結会計期間末 (平成26年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成27年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	20,758	21,082	1.6	2,564	2,718	6.0
機能樹脂製品事業	7,676	7,458	△2.8	1,013	1,143	12.8
その他事業	1,833	2,059	12.4	123	177	43.4
合計	30,268	30,601	1.1	3,701	4,039	9.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	20,364	20,880	2.5
機能樹脂製品事業	7,295	7,411	1.6
その他事業	1,843	2,122	15.1
合計	29,503	30,414	3.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	5,710	895	103	6,709
II 連結売上高(百万円)				29,503
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.4	3.0	0.3	22.7

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。
- 2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。
- (1)アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム
- (2)北米 アメリカ合衆国
- (3)その他の地域 ヨーロッパ
- 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,627	1,428	145	8,202
II 連結売上高(百万円)				30,414
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	21.8	4.7	0.5	27.0

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。
- 2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。
- (1)アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム
- (2)北米 アメリカ合衆国
- (3)その他の地域 ヨーロッパ
- 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。